

「買取再販」の施工に特化

月間40現場稼働、年商4億に

買取再販市場が活況な中で、施工会社の需要も高まっている。買取再販事業者のリノベーション工事会社であるReStyle（埼玉県越谷市）は、2019年創業の新しい会社だが、2020年11月期は売上高が3億9000万円と、一気に業績を拡大している。今年4月時点でなんと4億円の受注があり、今期見込みは7億円となっている。

注目企業 ReStyle



岩本鐘学社長

増えたから。特に神奈川からの依頼が増え、職人の採用を現地で行うなどの理由で、今年9月頭に神奈川支店の開店を予定している。

数は約70社。自社スタッフに現場監督が7人おり、業者を取りまとめる役割をこなす。

これらの業者は職人のマッチングサイトで募集した。R1基準（リノベーション協議会の推奨施工基準）レベルの工事実績があるかなど、面接で確かめる。理解度や経験を採用基準にしている。

2つ目は、依頼地域が

同社は買取再販業者から依頼を受けて工事を担う会社で、再販事業自体は行っていない。

売上が伸びてきた理由は買取再販市場の活況。事業者が増え、工事依頼をしてくる会社も増加している。同社では15社の

再販企業と取り引きし、注となっている。毎月約多い会社は月に約88件も発注してくる。

現在は全部で月に平均15件、多い時は20件の受増やしている。現在業者

「神奈川県のエリアをカバーするために、面接、採用を行い、神奈川の依頼対応をしてくれるようにする。埼玉と神奈川県から、東京の城南エリアと城北エリアへも行きやすいので、一都二県の対応を充実させていきたいです」（岩本鐘学社長）